

1. DYMOCO®講習会の様子

足の機能を知り、靴とインソールを適合させて、悪い動きを良い動きに変える

当会独自の理論「DYMOCO (ディモコ)」: Dynamic Move Control で地域医療に貢献

- ① 講習会場は、広々としたリハビリテーション病院内で実施



- ② 製作後の DYMODO インソール



- ③ 動的歩行観察



④ 靴の観察



⑤ 二人一組で静的立位観察



⑥ 特許アーチパッドの取付位置説明



⑦ 二人一組で、スマホで撮影したお互いの歩容を確認



2. DYMOCO®講習会 受講者の声

当会の講習会には、医師、看護師、理学療法士、作業療法士、義肢装具士、柔道整復師、鍼灸師、整体師（カイロプラクティック認定）、アスレティックトレーナー（AT）の皆さんのが主に受講されています。受講された方々のアンケートから、DYMOCO®講習会についての評価をいくつかピックアップしました。



【整形外科医 T さん】

保存療法としての足底板は、当院でも外反母趾、変形膝関節症、足底筋膜炎に用いている。しかしグラインダーで削るというテクニックや症状に合わせた加工における技術が必要と考えていたので、「グラインダー不要、症状別に各種負荷パッドを組み合わせるだけで効果のある」とのことと、興味があり DYMOCO 講習会に参加した。一つ一つのパッドの効果が体験できたので、治療に生かしていきたい。

【皮膚科医 M さん】

医学会で、足底板が胼胝、ウォノメに効果があるとのことで、この講習会に参加した。講習会実技の際に、足裏のアーチを各種パッドと使用した事例があったのは、興味深かった。

【理学療法士 S さん】

各種パッドの形状が歩容を変化させる工夫されており、素材特性が足フィットして、違和感もなかった。実技でベースインソールとアーチパッドを入れて歩行をスマホで撮り、歩容に変化が見られたので、この知識を生かし、症例別にドクターと連携して、実践出来るよう勉強していきたい。



【看護師 Y さん】

病院内でフットケアの一環としてインソールの適用に興味を持っていた。アーチを形成して足指の機能を回復させて巻き爪にも使用できるのではと思った。

【柔道整復師 N さん】

以前からこの手の講習会に参加したが、身体の歩容を診てその場でパッドを付加して効果が感じられた。

【鍼灸師 M さん】

足の障害について、足のツボを研究してきたが、針きゅうとインソールを組み合わせた治療に、この DYMOCO 講習会は非常に役に立った。

【整体師 K さん】

足の手技で、身体バランスを整えることを行っているが、この講習会で身体バランスを足元からインソール、負荷パッドで整えることが出来ると感じた。

【スポーツトレーナー N さん】

日頃パーソナルトレーナーとして活動しているが、インソールに興味があり参加した。
自分で体験して動きがスムーズになったので、スポーツのケガや予防に DYMOCO インソールは、効果があると感じた。

